

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 (中間配当を行う場合は毎年6月30日)
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.ibokin.co.jp/ir/notice.html (ただし、電子公告によることができない 事故、その他のやむを得ない事由が生じた ときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主の皆様への
利益還元に関する基本方針

当社は、株主の皆様への安定配当を継続することを基本としつつ、将来の事業展開と財務体質の強化のために必要な内部留保の充実を勘案して配当を行うことを基本方針としています。株主の皆様への安定配当が実施できるよう今後も努めてまいります。

また、内部留保資金につきましては、企業体質の強化に向けて財務体質の充実を図りながら、当社グループの経営基盤の整備・拡充等に有効活用し、当社グループの競争力及び収益力の向上を図ってまいります。

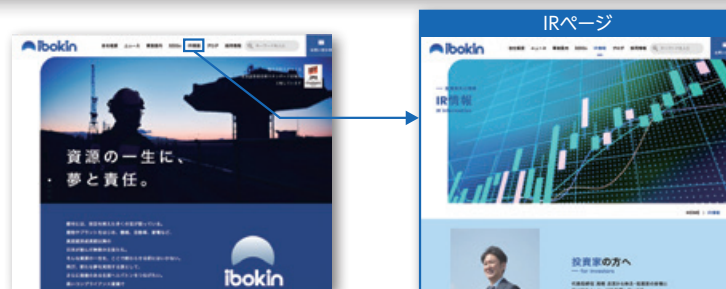
なお、当社取締役会の決議により、会社法第454条第5項に定める剰余金の配当(中間配当)ができる旨を当社定款に定めていますが、当社は定時株主総会を決定機関とした原則年1回の期末配当のみを行うことを基本方針としています。

	2023年12月期	2024年12月期 (予想)
1株当たり配当金	27.50円 (普通配当22.50円) (記念配当 5.00円)	25.00円

ホームページのご案内

詳しい企業情報や財務情報は、
当社ホームページをご覧ください。

イボキン



兵庫県たつの市揖保川町正條379番地 TEL 0791-72-3531 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



BUSINESS REPORT

第40期株主通信

2023年1月1日～2023年12月31日

安全・安心な社会と

豊かな自然のために

株式会社イボキン

証券コード 5699

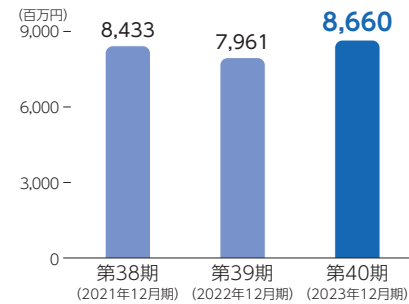
決算ポイント



鉄スクラップ等資源価格は安定しましたが、平均相場は前期より下回ったため、スクラップ・再生資源売上高の下落圧となりました。解体は大型案件が相次ぎ着工し、足元も引き続き好調となっております。

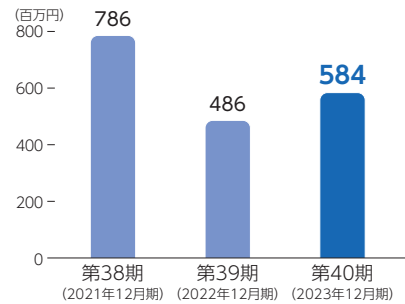
売上高

8,660百万円 前期比 **8.8%**増 ↑



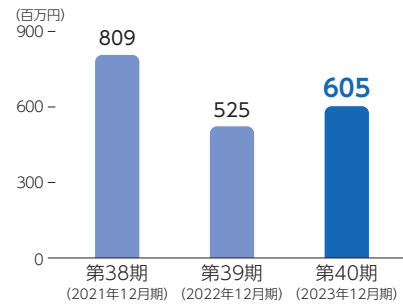
営業利益

584百万円 前期比 **20.1%**増 ↑



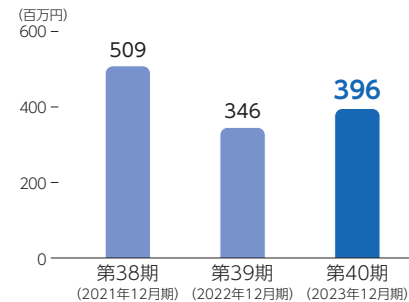
経常利益

605百万円 前期比 **15.1%**増 ↑



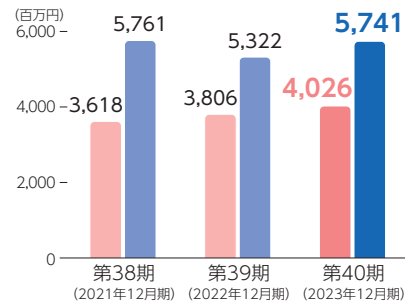
親会社株主に帰属する当期純利益

396百万円 前期比 **14.4%**増 ↑



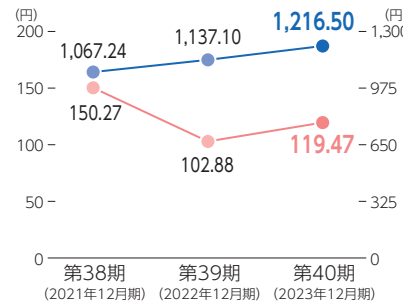
純資産／総資産

■純資産 **4,026**百万円 ■総資産 **5,741**百万円



1株当たり当期純利益／1株当たり純資産額

●1株当たり当期純利益 **119.47**円 ●1株当たり純資産額 **1,216.50**円



(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。これに伴い、第38期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産額を算定しています。

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループ事業にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2023年10月に創立50周年の節目を迎えることができました。私たちの成長と発展は、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様の信頼とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

これからの社会は、少子高齢化、設備・インフラ等の老朽化、環境意識の高まりなどが長期トレンドとして存在し、また技術等の変化が極めて速くなることが予想され、当社グループも大きな変革が求められていると認識しています。

これからの50年に向け、昨年度中にはコーポレートブラン

ドとロゴマークを一新し、またこのたび、当社グループの将来ありたい姿を皆様にも共有いただくため中長期的な計画を広くお示しすることにいたしました。今後の方向性の軸として、技術の探求を特に重視しており、労働集約的なリサイクル業界をより知識集約的なものに転換していくことを目標にしております。

イボキンこれからも、資源の開発から再資源化までを責任をもって、一貫して行うという自覚と誇りを抱き、新しい循環型社会をリードしてまいります。株主の皆様にはなお一層のご支援を頂きたく、今後もよろしくお願い申し上げます。

資源の一生に、夢と責任。

都市には、役目を終えた多くの宝が眠っている。
建物やプラントをはじめ、機械、自動車、家電など、
高度経済成長期以降の日本が産んだ無数の主役たち。
そんな資源の一生を、ここで終わらせる訳にはいかない。
再び、新たな夢を実現する源として、さらに価値のある生涯へとボタンをつなげたい。
高いコンプライアンス意識で解体からリサイクル処理までを責任を持って行い、
次世代の資源として必ず救い出す。
新しい循環型社会をリードする強い覚悟を胸に、
イボキンは、今日も、サステナブルな世界の実現に貢献します。



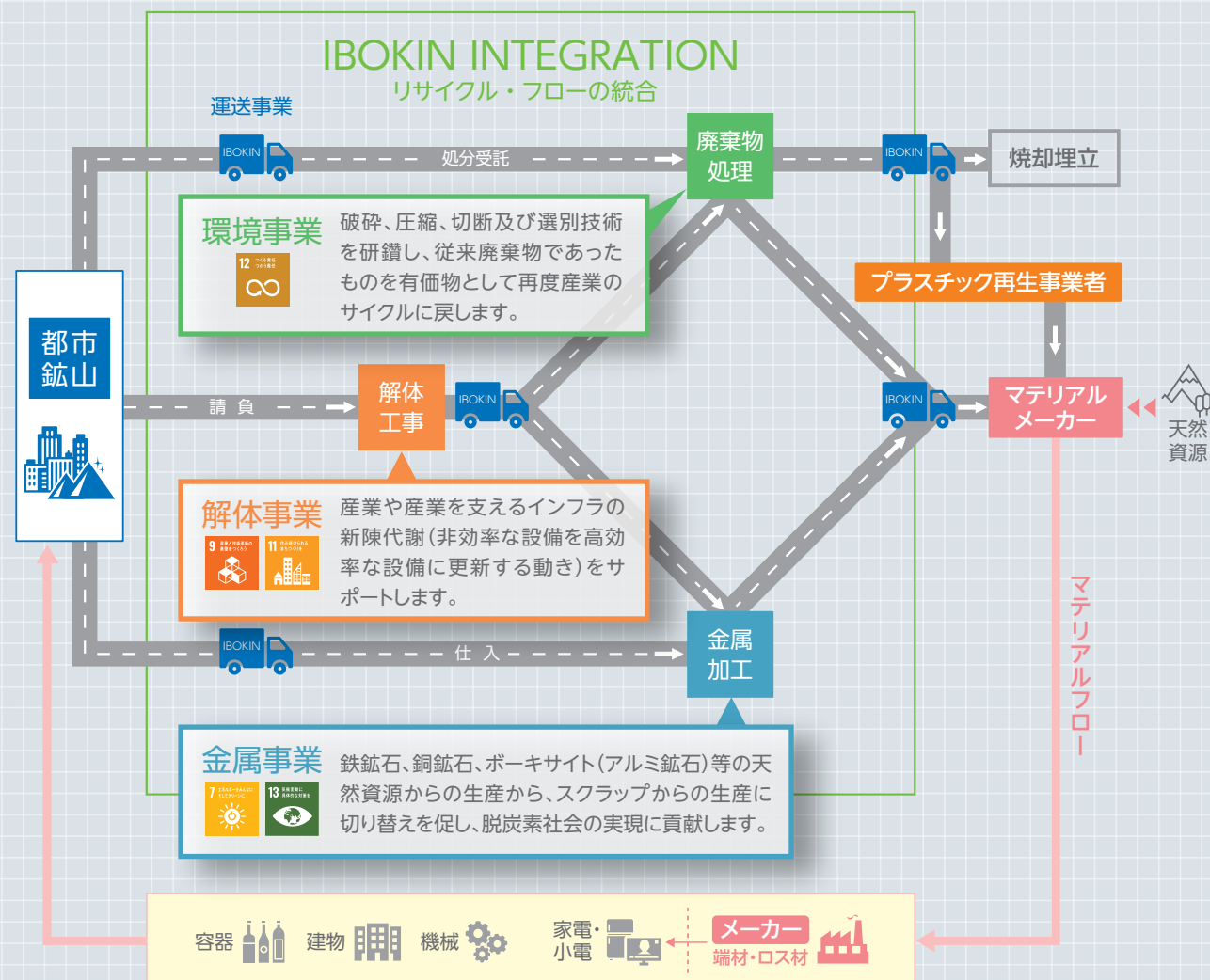
代表取締役

高橋克実



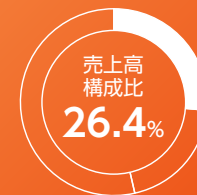
当社グループのビジネスモデル

Business Model



事業別の概況 Operating Results

解体事業



売上高 **2,282**百万円 前期比 **76.5%増** ↑

解体工事については、完工件数は244件と前期を上回りました。大型案件については完工数はやや減少しましたが、進行中の大型案件が寄与し、増収増益となりました。

これらの結果、売上高は2,282,677千円(前期比76.5%増)、営業利益は270,494千円(同273.8%増)となりました。受注残高については、工事の進行度に応じてすでに売上計上された部分を除き796,753千円となりました。



環境事業



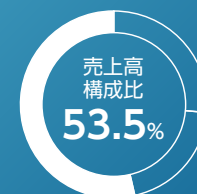
売上高 **1,739**百万円 前期比 **0.8%増** ↑

産業廃棄物処理受託の取扱量は22,222トンと前期並みとなり、再生資源販売の取扱量は15,372トンと堅調に推移しました。当連結累計期間においては資源価格が前年同期を下回ったものの、高付加価値案件があったことで前年同期並みとなりました。

これらの結果、売上高は1,739,304千円(前期比0.8%増)、営業利益は166,593千円(同14.1%増)となりました。



金属事業



売上高 **4,638**百万円 前期比 **6.2%減** ↓

当社近隣の経済活動が伸び悩んだことから、当社工場でのスクラップの取扱量は55,130トンと軟調に推移しましたが、解体事業における解体案件が全国で展開されたことから、それぞれの地域の取引先に出荷するスクラップの取扱量が伸長しました。スクラップ等の相場については、平均単価で前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は4,638,328千円(前期比6.2%減)、営業利益は147,159千円(同45.1%減)となりました。



TOPIC
1

大阪支店を開設いたしました

このたび2024年2月1日に大阪支店を開設いたしました。
イボキングループとして対応力をより強化し、一層お客様の幅広いニーズにお応えするべく研鑽努力してまいります。

所在地

大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5-24
新大阪第一生命ビルディング720

電話番号

06-6152-7215



TOPIC
2

超大型重機を導入いたしました

当社は130トン級の超大型建解体専用機(コベルコ製 SK1300DLC)を導入いたしました。最大40メートルの高さまで届く4つ折れ超ロングアタッチメント仕様により、近年ますます需要が高まっている、大型化・高層化する建造物の解体工事を、地上から安全に効率よく施工することができます。従来と比較して、作業員が高層階で作業を行う工数が大幅に短縮できるほか、ブームが長く、重機と解体物との距離を保てるため、安全性を飛躍的に向上させることができるとともに生産性が大きく向上します。

今後も大型案件に対応していくとともに、従業員の安全性向上と現場作業の効率化・生産性の向上に取り組んでまいります。



TOPIC
3

多数の風車解体を施工しました

当社は2023年、大規模なウインドファームのリプレイス工事を多数手がけ、合計で約50基の陸上風車解体工事を成功させることができました。

工事現場は、秋田県、山形県、石川県、兵庫県、鹿児島県と日本全国多岐にわたります。風力発電設備は陸上風車、洋上風車いずれもますます増加し、また大型化していくことが予想されます。そしてそれに伴ってリプレイス案件、廃棄案件が増えていく見込みです。今後も当社の解体技術、リサイクル技術で、自然エネルギー普及に貢献してまいります。



会社概要

(2023年12月31日現在)

設立	1984年8月
商号	株式会社イボキン
本社	兵庫県たつの市揖保川町正條379番地
工場・支店	本部ビル、本社工場、龍野工場、阪神事業所、東京支店、福島支店、PMR工場、最終処分場
資本金	130,598千円
従業員数	160名(連結)
事業内容	解体事業、環境事業及び金属事業による総合リサイクル事業
連結子会社	株式会社国徳工業
ホームページアドレス	https://www.ibokin.co.jp/

役員一覧

(2024年3月28日現在)

代表取締役	高橋	克実
取締役専務執行役員	山崎	喜博
取締役常務執行役員	高橋	守
取締役(社外)	永津	洋之
取締役(社外)	橋本	法知
常勤監査役(社外)	戸塚	いづみ
監査役(社外)	井上	利夫
監査役(社外)	長濱	晋

株式の状況

(2023年12月31日現在)

発行可能株式総数	12,800,000株
発行済株式の総数	3,427,200株
株主数	2,013名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
HS興産株式会社	1,280	38.67
高橋克実	364	11.00
イボキン従業員持株会	89	2.70
日本証券金融株式会社	50	1.52
川島敏邦	46	1.40
高橋完治	46	1.39
吉田 茂	40	1.22
山崎喜博	40	1.21
三河長夫	37	1.14
高橋 守	36	1.09

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 自己株式(117,092株)は上記大株主から除外しております。
3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況

